

# 16項目で活発な論戦

## 議会一般質問

### インターの名称に横芝

**問** 千葉東金有料道路2期工事が本格的に始まり、当町の桜前付近にもインターチェンジができることだが、その名称に横芝町の名が入るよう努力すべきと思うが。

**答** ご承知のとおり本事業は、千葉東金有料道路の延伸として、東金市から横芝までの間約16kmを建設するもので、既に山武町では本工事が行われている。

インターは当町までの間に3箇所計画されており、ご質問のインターは松尾インターチェンジとされているが、これは建設期間中便宜的に用いられている仮称であって、正式な名称については、平成8年の開通までに県と関係市町村で協議のうえ決定することとなっているので、是非横芝町が表示されるよう努力したいと考えている。

### 文化会館の快適な利用

**問** 文化会館の空調施設の保守管理は業者に委託しているようだが、冷暖房の切り替え操作ぐらひは職員でもできるような改善すべきではないか。

**答** 文化会館の空調機は、エアコンより維持費がかからないことから、冷房は電気、暖房は重油を使用し機械室で集中管理している。このため切り替えにも

## 横芝にもインター千葉東金2期

専門的な技術を要するので職員では無理がある。

毎年6月上旬と10月中旬に業者が切り替え操作をしているが、これからはその年の気候や行事計画を十分考慮し、利用するみなさんがより快適に使用できるような運営を図っていきたい。

### 栗山川改修の進捗状況

**問** 栗山川改修事業の現況と見通し、及び区域住民への説明について伺いたい。

**答** 栗山川の改修事業は、八日市場土木事務所が所管となり、河口より幾地先までの延長約9kmの区間について、現在の川中を約2倍の100mに拡張する改良工事で、昭和49年から実施しており、既に河口から北清水東地先までは完成している。今年度は3億円の事業費が見込まれ、北清水新青地先まで伸びてくるものと思われる。

また、県では平成3年度より、改修区間の於幾地先から横芝堰の間に新たな事業を導入し、早期改修を図っており、今年度はいまだかつてない大型予算が投

入される予定となっている。

事業の推進に当たっては、住宅が多いことから慎重を期し、測量立入りの協力を得るため関係者への事業説明を行っており、現在では住宅地域の一部を除き、詳細設計と用地測量を発注したとの報告を受けている。

栗山川流域は、社会経済の発展とともに開発や都市化が進み、流域の土地利用形態は急激な変貌を遂げつつあることから早期改修が迫られているので、今後沿線市町が一体となり、事業の促進を図っていききたいと考えている。

### 出生率の向上対策

**問** 出生率の低下が大きな社会問題となっていることから、一部の市町村では、国にさきがけ急速に進む過疎化や、高齢化に歯止めをかけるため、出産報奨金や奨励金を支給し、出生率の向上を図ろうとしている。

当町においても子どもを産もうとするカップルに何らかの援助をすべきでは。

**答** 平成2年から国では、関係14省庁からなる「健やかに子どもを産み育てる環境づくりに関する関係省庁連絡会議」を設け、環境づくりに関する諸施策に対し検討しているため、これらの状況を見ながら検討したい。

### 米飯給食に地元産米

**問** 学校給食は週3回の米飯給食を実施しているが、おいしい地元産米を使用できないか。

**答** 地元産米を使用した場合は、現在使用している政府米にくらべ、更に年間230万円程度の経費が必要となるが、子どもたちに好まれる学校給食を行って



既に改修された河川付近